

市議会だより

# うきは



UKIHA CITY COUNCIL NEWS



令和4年 2月1日

No.68

令和3年12月議会号



## CONTENTS

- P 2 ~ 5 主な議案
- P 6 ~ 8 市政を問う! 一般質問
- P 9 「久留米・うきは工業団地」紹介
- P10~11 委員会レポート
- P12 市民の声

春光園うきは (末次 洸太さん)  
(表紙紹介 P12)

※「大賢虎変」たいけんこへん  
見事に変化や改革をすることのたとえ



12月定例会

会期 令和3年12月3日～12月15日（13日間）

【上程された議案】

- ◇議案・・・13件
- ◇追加議案  
(議案2件、発議2件、意見1件)・・・計5件

主な議案

今回の12月議会定例会は、新型コロナウイルス感染症に関する補正予算と、うきは市の各種施設に関し新たに指定管理を行う事業者の指定が大きな議題となりました。

新型コロナウイルス感染症対策については、国会でも議論になっていく18歳以下の子どもに対する世帯への給付金に対する補正と、ワクチン接種の3回目を行うための補正予算が主な内容です。また、うきは市の5つの施設において、令和4年3月31日で指定管理が終了となることに伴い、新たに指定管理者を指定

する議案については、過去の実績や評価の資料提出を求め、各所管の委員会で詳細にわたって検討しました。全ての議案について慎重審議を行い全議案可決しました。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は収束が見えてきません。今後とも議会として市民の声を市政に反映させる役割が求められると思われました。



補正予算

◆特別会計

▼うきは市国民健康保険事業特別会計

1億2597万円を追加歳入歳出それぞれ40億4605万円とします。  
【主な理由】

一般被保険者療養給付費  
1億395万円  
国庫支出金等返還金  
8357万円など

新型コロナウイルス感染症により通院にかかる医療費が抑えられていますが、ワクチン接種等により通常にもどったためと思われる。また、昨年度は医療費が少なかったため、その実績により国への返還金が発生しました。

▼うきは市後期高齢者医療事業特別会計

99万円を追加し歳入歳出それぞれ5億947万円とします。

【主な理由】

雑入として、後期高齢者医療事務費負担金が返還されたためです。

▼うきは市立自動車学校特別会計

【主な理由】  
職員の交代による給与の減額と予備費の増額。



▼うきは市簡易水道事業会計並びにうきは市下水道事業会計

これらの補正については、公営企業会計により処理されます。

# ◆令和3年度 一般会計補正予算（第6号・第7号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9198万円を追加し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ171億1719万円となりました。

（※千円未満を四捨五入しているため、端数の誤差は生じます。）

## 主な歳入（2億9198万円）

◇市税	5768万円
・市民税	6514万円
・固定資産税	▲2540万円
・軽自動車税	250万円
・市たばこ税	1651万円
・入湯税	▲107万円
◇環境性能割交付金 （旧軽自動車税）	315万円
◇地方特例交付金	4112万円
・地方特例交付金	804万円
・新型コロナウイルス感染症対策地方税 減収補てん特別交付金	3309万円
◇分担金及び負担金	40万円
◇国庫支出金	3億7371万円
・新型コロナウイルス感染症対策であるワク チン接種や子育て世帯への臨時特別給付金 に対する国の補助金等	
◇県支出金	▲1079万円
◇財産収入	1612万円
◇繰入金	▲2億5316万円
◇諸収入	4534万円
◇市債	1840万円

## 主な歳出（2億9198万円）

◆議会費	▲488万円
（タブレット端末導入費等）	
◆総務費	▲2316万円
総務管理費	▲1522万円
徴税费	▲635万円
戸籍住民基本台帳費	▲161万円
その他	1万円
◆民生費	3億2257万円
社会福祉費	5919万円
（過年度事業の実績による各種返還金等）	
児童福祉費	2億5110万円
（子育て世帯への臨時特別給付金等）	
生活保護等対策費	1228万円
◆衛生費	6903万円
保健衛生費	7022万円
（新型コロナウイルスワクチン接種等の経費）	
清掃費	▲119万円
◆農林水産業費	1042万円
農業費	▲151万円
林業費	1193万円
◆商工費	▲4657万円
◆土木費	▲2968万円
土木管理費	▲61万円
河川費	▲2900万円
住宅費	▲7万円
◆教育費	619万円
教育総務費	▲78万円
小学校費	391万円
中学校費	720万円
（小学校・中学校修学旅行キャンセル料等）	
社会教育費	▲415万円
◆災害復旧費	▲600万円
農林水産業施設災害復旧費	▲600万円
◆公債費	▲883万円
◆諸支出金	339万円
特別会計繰出金	339万円
◆予備費	▲50万円



指定管理者の指定

◆うきは市立公園ホテルの里広場の指定管理



ホテルの里広場

指定管理者 小塩地区自治協議会  
 指定する期間 令和4年4月1日～  
 令和9年3月31日まで(5年間)

【目的】

小塩地区は「ホテルの里」として、これまでホテルを地域資源として地域活性化の取組を行ってきました。キャンプ場として活用することで、山村と都市との交流を深め、地域の活性化を図っていくことを目的とします。

◆うきは市長岩公園交流促進センターの指定管理



四季の舎(しきのもり)ながいわ

指定管理者 特定非営利活動法人「うきはのあん」  
 指定する期間 令和4年4月1日～  
 令和7年3月31日まで(3年間)

【目的】

山間部のアクティビティ・アウトドアのハブ拠点として活用し、うきはの自然への玄関口として新川・田籠地域協議会が運営するキャンプサイトとも連携して運営を行います。また、企業向けワークショップの拠点としても活用していきます。

◆うきは市町並み交流館商家の指定管理



町並み交流館商家

指定管理者 株式会社KM2コーポレーション  
 指定する期間 令和4年4月1日～  
 令和9年3月31日まで(5年間)

【目的】

うきはの地産地消をモットーに、飲食を通じてうきは市の味覚を発信します。また、施設の見学を実施し、「うきはの歴史や文化」体験教室などを定期的に開催し、「うきはの暮らし」や「業」に触れていただき、来館者にうきはをPRします。

◆うきは市新川田籠滞在型交流施設注連原住宅の指定管理



滞在型交流施設注連原住宅

指定管理者 注連原村づくり会  
 指定する期間 令和4年4月1日～  
 令和9年3月31日まで(5年間)

【目的】

過疎化が急激に進んでいる注連原を活気づけるために宿泊施設の運営と注連原の文化を発信し、都会と村の関係性を深めていきます。また、里山の再生や耕作放棄地の活用、新たな村でのビジネスモデルを作り移住者を増やし、新しい村づくりを目指します。

◆うきは6次産業化研究開発・事業化支援センターの指定管理



6次産業化研究開発・事業化支援センター「うきは夢ラボ」

工品として新商品を開発し、農家の所得向上を図るための施設であります。今回のミエルは菓子製造業をしており、パティシエという職業を活かし、素材を生かした加工方法を熟知しているので、施設利用者への商品アイデアの提供やアドバイスを行うっていくことが期待されます。

また、元々菓子製造業という販路を生かし、新しい商品の販売アドバイス等を行うこともできます。

指定管理者

ミエル

指定する期間

令和4年4月1日～

令和7年3月31日まで

(3年間)

【目的】

うきは市はフルーツ王国であり、様々なフルーツが生産されています。しかしながら、規格外品は価格も安く、さらには廃棄処分される果物も大量にあります。これらを無駄にさせないため、加



■条例の制定・改正

○うきは市過疎地域の持続的発展の支援に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について

【目的】

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、浮羽地域が過疎地域に指定されたことに伴い、過疎地域持続的発展計画における産業振興策の一つである固定資産税の免除の根拠として条例を制定するものです。

【内容】

過疎地域内の産業の振興を図るため、浮羽地域全域内において振興すべき業種の事業の用に供する設備で一定規模のものを取得等した場合、当該設備（家屋、償却資産及び当該家屋の敷地である土地）に対する固定資産税を3年間免除するものです。

施行日…公布の日

（適用は令和3年4月1日）

うきは市過疎地域の持続的発展の支援に係る固定資産税の課税免除表

対象業種	資本金額		
	500万円以下	500万円超 1億円以下	1億円超え
製造業	500万円	1000万円	2000万円
旅館業	500万円	1000万円	2000万円
農林水産物等 販売業	500万円	500万円	
情報サービス 業等	500万円	500万円	

※取得価格の合計額が上表の業種、資本金額毎に定められた金額以上のものが対象

○うきは市ふるさと・まごころ基金条例の一部を改正する条例の制定について

個人によるふるさと納税による寄付とあわせて企業による企業版ふるさと納税についても積立の対象に加え、うきは市ルネッサンス戦略の基本目



標の達成に資する施策に使用できるよう改正を行うものです。  
施行日…公布の日

○うきは市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国は「全世代型社会保障改革の方針について」等を踏まえ、現役世代への給付が少なく、給付は高齢者中心、負担は現役世代中心というこれまでの社会保障の構造を見直し、全ての世代で広く安心を支えていく「全世代対応型の社会保障制度」を構築するため、所要の改正を行いました。

その一つとして、国民健康保険税について、子ども（未就学児）に係る被保険者均等割額を減額し、その減額相当分を公費で支援する制度を創設するため、今回の改正が行われました。  
施行日…公布の日

▼発議

▽うきは市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

▽うきは市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

うきは市議会委員会条例並びに市議会会議規則において、男女共同参画推進や全国市議会議長会の流れを受けて、次の内容を改正しました。  
（欠席、遅刻又は早退の届出）

第2条 議員は、公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由のため欠席、遅刻又は早退するときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならぬ。  
2、議員は、出産のため出席できないときは、出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合にあつては14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして、あらかじめ議長に届け出なければならない。

（請願書の記載事項等）  
【内容】  
請願者に対し提出時に求めている署名押印を、署名又は記名押印に改める改正を行いました。  
施行日…公布の日

■意見書

▽沖繩戦没者の遺骨を含む土砂を採取させないよう国に求める意見書

【内容】

沖繩県名護市辺野古で米軍基地建設を進める政府が、埋め立て用の土砂の採取地に、沖繩戦で犠牲を強いられた県民や命を落とした兵士の遺骨が数多く残されているとされる沖繩本島南部地域を加えたことへの懸念と反発を表明する意見書です。



210号線バイパスは  
景観含め、整備が必要では



くまだき かずあき  
熊懷 和明議員

要望等あれば道路管理者と  
協議し対応していく(市長)

熊懷 バイパスの街路樹や植樹帯の植栽により、小さい子どもやお年寄りの姿が隠れ危険ではないか。数年前から要望が出ていたと思うが。

市長 ご指摘の通り、毎年のように草が伸びて、除草、張コンクリート、防草対策等実施の要望は承っており、その度久留米維持出張所に相談に伺っている。

熊懷 老朽危険家屋除去件数を増やすための取り組み等があれば伺う。

市長 空き家対策の取り組みとして、老朽危険家屋等除去促進事業費補助金の活用を主に進めている。

資産整理

熊懷 所有者が終活の中で財産をどうするのか決

めて行くことが、空き家の解消につながると思うが。

熊懷 空き家解消に向け今後の取り組み、実態調査等を伺う。

市長 平成28年に空き家の調査を実施し、現在まで5年が経過しており、改めて調査が必要であると認識している。



バイパスの植樹帯の整備が必要ではないか

上水道事業の市民への説明は



さとう ひろのぶ  
佐藤 裕宣議員

さらなる説明に努める(市長)

佐藤 市長が広報うきはで上水道の必要性について、市民への説明に努めると述べられて6年が経過しようとしている。説明の進捗状況は。

市長 7つの自治協の役員の皆様とは意見交換を実施した。更に若年層、子育て世代、女性層等の市民の皆様との意見交換に取り組んでいくようにしていたが、コロナの影響で実施が難しい状況となった。しかし最近感染が落ち着きだした状況の中、今年10月から11月にかけて数人ずつ4回、水のワークショップとして意見交換を行っている。

佐藤 再度アンケート調査は行うのか。

市長 何らかの形で民意

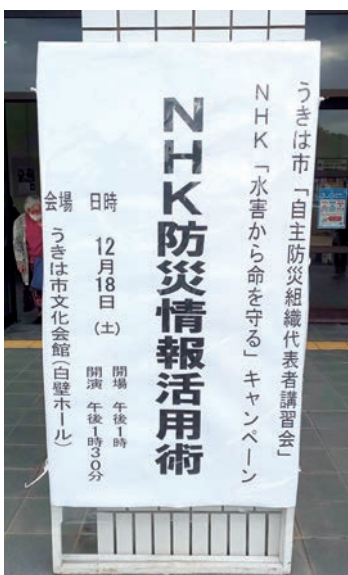
はしっかりと捉える必要があると認識している。

自主防災組織

佐藤 各行政区の自主防災組織に対して防災講習会、避難訓練等の開催をもっと強く働きかけていくべきでは。

市長 これまでも自主防災組織を対象に、いろん

- ・ 消防団員確保について
- ・ 地域団員制度について



自主防災講習会

## 上水道事業加入率 50%以上はいつまでか



くみさか きみあき  
組坂 公明議員

## 水道基本計画策定

### (令和7年度) 前までと考えている (市長)

**組坂** 上水道事業において過去のアンケート調査結果10.9%(加入したい人)を50%まで上げる必要があるとの市長の考えは、いつまでなのか伺う。

**市長** 地下水の収支計算は、ほぼ一緒という科学的なデータがある。

**組坂** 水質検査等により有毒性が基準値を上回る家庭用井戸水を使用している世帯へ、地下水専用の浄水器設置補助はできないか。

- ・公園の在り方について
- ・浮羽消防署・出張所の建て替えに伴う配置換えについて

**組坂** 地下水が決して無限にあるものではないという科学的根拠はどのようなものか。

**市長** 3年間地下水に関する調査を実施し、科学的に分析し「うきはの恵水」の資料に具体的に数字を落としている。

**組坂** 年間降水量からすると、出る水より地下水



改めて問われる上水道の必要性

## うきは市と近隣自治体との 保育料差の見解を



いわぶち かずあき  
岩淵 和明議員

### 保育料は妥当と考える (市長)

**岩淵** 3歳未満児の保育料は各自治体別に違うが、うきは市の料金設定の根拠と近隣との差について見解を求める。

**市長** 国が定める利用者負担額を基に定め、近隣自治体にはうきは市より低く設定している所もあるが、公立私立保育所等の数や財政面を考え妥当と考えている。

**岩淵** 妥当と言う根拠は。福祉事務所長 ゼロ歳児保育等保育士の数が多くなるので、金額を勘案して妥当と考える。

**岩淵** 年収300万円位で30万円近い保育料がかかることに減免しないとこのはあり得ないと思う。

**市長** 様々な子育て支援



3歳未満保育への支援を

## 義務教育は学習保障の場 教室不足の対応は



うえの きょうこ  
上野 恭子議員

## パソコン教室の改修も視野に入れて対応（市長）

**上野** 千年小では新築やアパートが多くなり児童数も増加、支援学級を含め教室確保は重要では。

**教育長** 通常12、支援5学級で空き教室はなく、南校舎2階パソコン教室改修も視野に入れ対応する。

**上野** アンケートは難しく見守る。体制で早期発見に努める。

**上野** コロナ禍と物価高により児童が生理用品を代用品で過ごしていない

**上野** 心配。心理的負担や言いづらさを回避するためトイレに期間限定での設置は。

**市長** 日常活用は大切で学校教育課長 学校のトイレ設置は衛生上問題であり、保健室に備え対応中。

**教育長** 生徒に応じた指導内容方法を保護者、教師と共通理解し指導中。

**上野** 先般質問のヤングケアラー問題、子どもと介護の実態把握アンケートは。

**教育長** 厚生労働省文部科学省で連携方策を検討。デリケートな問題の為ア

ンケートは難しく見守る。体制で早期発見に努める。



生理用品トイレ設置について衛生上問題と答弁したが裸のトイレトーパーは問題ないのか？

## 交通事故が多発している 富永工業団地南の信号機設置は



たけなが しげみ  
竹永 茂美議員

## 私からもしっかりと警察にお願いしたい（市長）

**竹永** 平成24年、27年、31年と10年前から竹重区から出ている信号機設置について。

**市長** まず交通管理者であるうきは警察署に相談したい。

**竹永** 信号機設置について、新井県議（警察委員会副委員長）が現地調査をし、県警と話をしているが。

**市長** 所管であるうきは警察署に相談したい。

**竹永** 本年度の通学路改善実績は。

**学校教育課長** ・吉井小は210号線カラー舗装。

・千年小は210号線バイパスなど防護柵2か所。

・福富小はガードレールやカラー舗装、路面標示。

・江南小は210号線バ

イパス北側歩道設置（完了）南側、防護柵など。

・御幸小は路側線やカラー舗装と路面標示など。

・大石小は市道路面標示。山春小は路側線ガードレールとカラー舗装を予定している。



市道竹重・屋形線とふるさと農道との交差点

10月までのいじめ、不登校件数、子どもの虐待数と対応について



# 「久留米・うきは工業団地」紹介

「うきは市分譲区域」  
約11,000ha

(株)平野屋産物  
売買契約

平成31年3月29日  
〈約0.93ha〉



工事建設予定地

中山リサイクル産業(株)  
立地協定

令和3年11月26日  
〈約1.56ha〉



完成予想図

うきは地区の分譲・予約(約11,000ha)が完了したのを機に、議会視察として、令和3年11月18日(木)第1期工事の建設に着手され操業開始された、「キャニコム」登記社名(株)筑水キャニコム新工場へ訪問いたしました。

立地協定

令和2年7月3日

〈約5.17ha〉

売買契約

令和2年4月30日

2期・3期工場新設追加取得予定地  
〈約3.33ha〉

本社 うきは市吉井町

福益90-1

【沿革】

1955年

筑水農機販売(株) 設立

1964年

筑水農機(株) 社名変更

1989年

(株)筑水キャニコム

社名変更

## 2016年 CANYCOM「キャニコム」社名変更



現本社



新工場「演歌の森うきは」

社長と社員の説明を受け、最新鋭の工場内を約1時間視察しました。その後、会議室での説明・質疑応答を行い社長より大きく4点の回答をいただきました。

**Q** 脱炭素化、エネルギー業界の転換について。

**A** カーボンニュートラル、柔軟に対応していきます。

**Q** 営業売り上げは。

**A** 現在50億円。次期工場新設後100億円を見据えています。

**Q** 社員数及び雇用について。

**A** 現在280名。地元採用を十分念頭に置いています。

**Q** 海外での営業拠点の国数は。

**A** アメリカ・中国・韓国・カナダの4ヶ国です。



「久留米市分譲区域」  
約15,490ha

(株)資生堂

立地協定

〈約9.68ha〉

平成31年2月12日

建設着手

令和2年4月

生産開始

令和4年4月



その他分譲区画

〈約1.60ha〉

〈約2.03ha〉

〈約2.18ha〉

## うきは市立公園に関する調査

調査期日 令和3年10月21日

調査場所 うきは市役所第1委員会室、市内現地調査

調査の要旨 うきは市の子育て支援で最もニーズの高い「公園や子どもの遊園の整備・充実」について、市立公園の現状と課題を把握するため現地調査を行いました。



樹木が生い茂る城ヶ鼻公園

令和2年3月に策定された「第2期子ども・子育て支援事業計画」にあり、就学前児童と小学生の保護者から「公園や子どもの遊園の整備・充実」に対するニーズが最も高く挙がっていました。この結果を受け、市役所内で「子育て・少子化対策に係る関係者協議」が行われ、「子育て世代職員による公園整備検討部会」より、子育てに資する市街地の公園整備につ

いて提言がなされました。子育て支援は、近年深刻化する若年層の人口減少に対する重要な施策の一つであり、うきは市立公園の現状と課題を把握し、公園や子ども遊園の整備・充実につなげるため、現地調査を含めた調査を行いました。

### 【現地調査】

市立公園12か所のうち6か所（古川水辺公園、保木公園、合所ダム公園、藤波ダム公園、城ヶ鼻公園、吉井百年公園）について、現地調査を実施しました。

### 子育て世代職員による公園整備検討部会からの提言

- ・吉井体育センターグラウンドを整備箇所として検討すること。
- ・「芝生広場エリア」と「遊具等のエリア」を一体的に整備すること。
- ・吉井体育センターグラウンドでは敷地面積の制約等により十分な整備ができない場合は、吉井百年公園や藤波ダム公園等既存の公園を含めた候補箇所を改めて選定し、整備を検討すること。



土砂山積の合所ダム公園

### 【主な質疑】

Q この機に残すべきところを整備すべきでは。

A 平成29年行政改革推進委員会答申では、美津留川公園は将来的に廃止。城ヶ鼻公園は稲荷神社と譲渡について協議。長岩公園は、指定管理者を公募し再建。その他は維持していくこととされている。

Q 藤波ダム公園、吉井百年公園、調音の滝公園が最低必要な公園ではないのか。思いきった措置・改革が必要だと思いが。

A 投資する公園を選別しなければならないと考えている。また、跡地利用についても考えなければならない。

【所見】  
今回12か所ある市立公園のうち6か所を現地調査しました。  
きれいに整備された公園もあり、そうでなくかなり整備が必要と思われる公園もあり、様々でした。調査を行った公園は、ほとんど市街地から離れたところであり、車を使わないと行けず駐車場は狭く、併設されていないところもありました。  
委員からの質疑・意見の中にも、見直しや廃止についての意見が多く、今後これからの公園をどのように維持管理していくのか、早急に検討することを執行部へ要望しました。  
市民が安全・安心に利用ができて、子育てにも大いに活用できる公園の整備が望まれます。

## 自動車学校に関する調査

調査期日 令和3年10月14日

調査場所 うきは市立自動車学校

調査の要旨 うきは市立自動車学校は公立の自動車教習所として、コロナ禍でも各種教習や講習等が行えるような環境づくり及び感染症予防対策を実施しているが、その取り組みについて調査を行いました。



新しく改修されたトイレ

### 【調査結果】

トイレを和式から洋式床をタイルから乾式にした上で、手洗い場の蛇口を自動センサー式及び換気機能を強化しました。

その他教室やロビーの利用人数制限、座席指定、教習・講習終了後の教室内の消毒などの「指定自動車教習所における新型コロナウイルス感染症の感染防止のためのガイドライン」を遵守しながら運営していることを確認しました。

### 【主な質疑】

実車指導に関しては、

車両内が密にならないように配慮、とあるが具体的には。

**A** 本来は指導員1名・受講生3名乗車のこところを、指導員1名・受講生1名乗車にて教習を実施している。

### 【所見】

トイレ改修をはじめ、ガイドラインに基づいた新型コロナウイルス感染症対策が実施されており、感染防止のための安心安全な教育環境の確保ができていました。

今後も、安心して利用できる環境づくりをより一層進めてもらいたいと思います。

## 子育て支援施策に関する調査

調査期日 令和3年11月15日

調査場所 うきは市役所301会議室

調査の要旨 令和2年3月に「第2期うきは市子ども・子育て支援事業計画」（以下、本計画）を策定し、令和3年3月には、子どもの貧困対策のための施策を本計画に盛り込み、さらなる子ども・子育て支援に関する施策として総合的・一体的に進めるための改定を行っていることから、本計画の進捗状況について調査を行いました。

### 【調査結果】

本計画は6つの行動目標があり、「①家庭・地域における子育ての支援」「②妊産婦や子どもの健康の確保」「③子どもが健やかに成長する教育環境の整備」「④安全で安心な子育てのまちづくり」「⑤家庭と仕事の両立支援」「⑥援助を必要とする子どもや家庭への支援」となっています。

課題としては「コロナ対応により実施件数や利用者数が低調に終わっている。令和3年度も緊急事態宣言により事業実施が困難な部分もあり、参加者数が伸びていない状況にある。ただ、令和3年度中間実績においては相談件数が多くなっており、コロナ禍でなお一層子育て不安に対する相談支援の必要性を感じている。今後も積極的に取り組みを進めていく。」とのことでした。

### 【主な質疑】

**Q** 病児保育について、市内の医療機関との連携や委託等の検討はできないか。

**A** 県内で広域化が検討されており、近隣の状況を見ながら支援について検討していきたい。

### 【所見】

この計画は令和2年度から6年度までの5年間ですが、これからも各行動目標の関係機関は連携を密にして1件の取りこぼしもないように努めていただきたいと思えます。子どもを望む人が安心して産み育てられる社会をつくるのが、人口増加とともに市の発展にも繋がると考えます。

今こそ「子どもは市の宝」ということを忘れてはいけません。



## 市民の声

Q: うきは市の印象は

A: 吉井町に生まれ育ち、高校を卒業し東京で3年、福岡市で12年暮らしました。本屋を開業しようと思い立ち、うきは市に戻ってきました。

あらためて、この町で暮らしはじめて最初に受けた印象は、「昔とあまり変わらないなあ」です。都会では、仕事も日常も変化の早い毎日を過ごしていたので、変わらない景色だったり、ゆったりとした時間の流れがとても心地いいなあと感じました。

ただ、ここで過ごす時間が長くなるにつれて、その変わらなさや、小さな町の閉塞感みないなものに対して少し窮屈に感じたりもしています。

Q: これからのうきは市に期待することや、やってほしいことは

A: うきは市吉井町の白壁通りにお店を構えて6年になりますが、その間のうきは市の観光に対する政策にはあまり共感ができるものはありませんでした。遠回りかもしれませんが、もっとオープンな場で多様な方と議論しながら物事を進めてもらえると嬉しいです。

Q: うきは市議会に対する要望は

A: うきは市議会との接点は、市議会だよりを読むことぐらいなので、要望と言われても返答が難しいです。どんな形でも構いませんので、市民の関心を高めるためにも、もっと市議会側から進んで、市民に対する接点を増やしてほしいと思います。



石井 勇さん  
(うきは市吉井町)

吉井町の白壁通りで、「MINOU BOOKS」という本屋を営んでいます。衣・食・住などの暮らしや絵本も取り扱っています。

## 表紙の紹介

うきは市で生まれ育つ中で地元うきはを好きになり、福岡の中でも誇れる土地柄や、全国有数のフルーツの里として知られるうきはのことをもっと多くの方へ知ってほしい、美味しいフルーツを届けたいとの思いで、勤めていた会社を退社し福岡県農業大学校研修科に入学。農業大学と八女のいちご園での研修を経て、平成31年1月よりいちご狩りをオープンしました。オープン初年度から新型コロナウイルスの影響で大打撃を受けましたが、たくさんの方に支えられ今年もいちご狩りをスタートさせることができました。

(今後の目標)

うきは市の農業を盛り上げ、全国的にうきは市のフルーツが美味しいと知ってもらい、たくさんの方に新鮮なフルーツを食べて笑顔になってほしいです。



『春光園うきは』  
末次 洸太さん  
(うきは市浮羽町山北)

議事を傍聴しませんか 3月議会定例会は 3月4日(金曜日) 開催予定です。



- ◆一般質問は 3月7日(月)・8日(火)の2日間行われる予定です。
- ◆インターネットのライブ配信と録画配信もおこなっています。



## 編集後記

令和4年を迎え、コロナ収束とともに社会全体が穏やかで、心豊かな年になることを願っています。

令和3年12月市議会定例会は昨年12月3日に開会、慎重審議の結果すべての議案を可決し15日に閉会しました。議会としても、「女性が政治に参加しやすくするための検討協議会」を設置し協議の上、本会議においてそのための市議会委員会条例改正・市議会会議規則改正の発議を追加議案として上程、可決しました。今年4月には市議会議員の改選が行われますが、一人でも多くの女性の市政参画に期待をしているところです。

議員の改選に伴い、現在の広報広聴委員会での「市議会だより」編纂は残すところ一回となりましたが、有終の美を飾るべく更に分かりやすく読みやすいものになるよう努めて参りますので、最後までご愛読のほどよろしくお願いたします。

(佐藤裕宣)

発行責任者

議長

広報広聴委員会

委員長 (副議長)

委員

中野 義信	佐藤 裕宣	野鶴 善修	伊藤 善康	鍵水 英一	竹永 茂美	組坂 公明
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------